

中学校
3年

現在完了形を使い慣れよう！

大阪狭山市立狭山中学校

教科 英語 単元名 Mini Activity (Have you ever~?)

本時のねらい

・「～したことがありますか。」という経験用法を習得する。 ・ペアで会話をして「自分や相手がしたことのあること・ないこと」を英語で伝え合う。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

・Kahoot!を使い、単語や文法のクイズに答える。 ・Power Point で作成された文法説明を読んで理解する。

活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

・ タブレット端末 ・ Microsoft PowerPoint ・ Google Classroom(リンク先 Kahoot!)

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (5分)	○あいさつ、出欠確認 ・Google Classroom に入り、Kahoot!で番号入力 【写真1】	○インターネットにつながらない生徒の支援をする。 「Kahoot!」とは、無償で使えるクイズアプリで、4択問題や○×問題などを、時間制限つきで回答することができる。
展開 (35分)	○既習内容の復習 ・Kahoot!を使用し、既習の単語や表現の復習をする。 ○新しい文法「現在完了形の経験用法」の説明 ・Power Point のスライドを読み、ALT からの説明を聞く。 ・Kahoot!を使用し、過去分詞のスペル・英文の並べ替え・英文和訳などの問題に答える。 ○文法説明をノートに写す ○ペアで会話 ・練習問題を例に、相手に聞きたい内容を考える。ペアで会話をして相手の答えをメモする。 【写真2】	○全員が答えられる時間をとる。 ○前のテレビ画面にも同じ画面を映して、読むところを指示する。 ○文字入力の際には、大文字小文字の区別やタイピングのスピードなどにもよりよい挑戦ができるように声かけをする。 ○ペアでの会話の例を画面で確認する。 相手の答えのメモはプリントにする。
まとめ (10分)	○英語で作文 ペアでの会話で得た情報を英語でプリントに書く。 例) Mr ○○ has played wheelchair basketball once. 【写真3】	○書いた英作文を写真でとり、前の画面で共有する。

1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】Kahoot!を用いて、前時の復習を行っている様子



【写真2】文法の説明を画面共有したものを、ノートに写している様子



【写真3】ペアで会話し、会話で得た情報をメモしている様子

児童生徒の反応や変容

- ・Kahoot!では全員が積極的に参加できた。
- ・英文の並べ替え問題などでは、画面上に色分けされた語に対して理解が速かった。
- ・相手に質問するときに PowerPoint スライドの説明を思い出しながら取り組んでいた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・Google Classroom に授業で使用した PowerPointなどを貼り付けることにより、復習がしやすい。また、欠席者も授業の内容を見ることができる。
- ・Kahoot!は色分けされた単語がすぐできるので、並べ替え問題に取り組みやすい。答え合わせもわかりやすく素早くできる。